

平成 30 年度 病院事業決算状況

都道府県名 青森県

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ			
-	中央病院	2	中部上北広域事業組合	公立七戸病院	20
-	つくしが丘病院	3	一部事務組合下北医療センター	むつ総合病院	21
青森市	青森市民病院	4	一部事務組合下北医療センター	国保大間病院	22
青森市	浪岡病院	5	一部事務組合下北医療センター	むつリハビリテーション病院	23
弘前市	市立病院	6	北部上北広域事務組合	公立野辺地病院	24
八戸市	八戸市民病院	7	つがる西北五広域連合	つがる総合病院	25
黒石市	国保黒石病院	8	つがる西北五広域連合	かなぎ病院	26
十和田市	中央病院	9	つがる西北五広域連合	鱒ヶ沢病院	27
三沢市	市立病院	10			
平内町	国保平内中央病院	11			
外ヶ浜町	外ヶ浜中央病院	12			
大鰐町	町立大鰐病院	13			
板柳町	国保板柳中央病院	14			
六戸町	国保病院	15			
おいらせ町	国民健康保険おいらせ病院	16			
三戸町	国保三戸中央病院	17			
五戸町	国保五戸総合病院	18			
南部町	国民健康保険南部町医療センター	19			

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	青森県
				市町村・組合名	
				病院名	中央病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	59,131 m ²	指定病院の状況	救臨が感災地輪		
診療科数	20	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	679	84.0	84.5	84.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	5	-	-	-
計	684	83.3	83.9	84.0
平均在院日数（一般病床のみ）		12.2	12.6	13.2

設立団体の状況		
人口（人）	1,308,265	
決算規模（千円）	645,938,484	
標準財政規模（千円）	382,995,293	
財政力指数	0.34804	
経常収支比率（%）	96.9	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	13.1
	将来負担比率（%）	118.1

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	92.6
修正医業収支金額（千円）	23,547,481

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	26,880,222			
1 経常収益	26,880,222			
(1) 医業収益	23,839,996			
入院収益	15,837,188			
外来収益	7,410,756			
診療収入計	23,247,944			
その他医業収益	592,052			
(うち他会計負担金)	292,515			
(2) 医業外収益	3,040,226			
(うち国・都道府県補助金)	46,900			
(うち他会計補助・負担金)	1,574,261			
(うち長期前受金戻入)	1,157,855			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	26,859,729			
2 経常費用	26,859,729			
(1) 医業費用	25,433,282			
職員給与費	10,771,709	45.2	56.0	49.8
材料費	9,133,753	38.3	24.1	28.0
(うち薬品費)	5,027,447	21.1	12.6	14.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	3,962,041	16.6	11.1	12.8
減価償却費	1,649,313	6.9	9.2	8.3
経費	3,734,510	15.7	23.2	20.7
(うち委託料)	1,368,505	5.7	11.3	11.4
研究研修費	119,151			
資産減耗費	24,846			
(2) 医業外費用	1,426,447			
(うち支払利息)	63,015	0.3	1.6	1.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	20,493			
純損益	20,493			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.1		98.2	99.5
医業収支比率	93.7		88.3	92.8
他会計繰入金対経常収益比率	6.9		12.5	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	7.8		14.6	10.3
他会計繰入金対総収益比率	6.9		12.5	9.0
実質収益対経常費用比率	93.1		86.0	90.4

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	32,012,475
1 固定資産	16,138,003
(1) 有形固定資産	15,488,955
(2) 無形固定資産	100,291
(3) 投資その他の資産	548,757
2 流動資産	15,874,472
(1) 現金及び預金	11,202,614
(2) 未収金及び未収収益	4,470,288
(3) 貸倒引当金（ ）	19,605
(4) 貯蔵品	221,098
3 繰延資産	-
負債合計	21,435,125
1 固定負債	12,397,390
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	6,259,390
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	4,700,000
(6) 引当金	1,242,110
(7) リース債務	195,890
2 流動負債	4,615,618
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,007,327
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	100,000
(5) 引当金	641,353
(6) リース債務	201,129
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,580,146
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	4,422,117
(1) 長期前受金	16,529,601
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	12,107,484
資本合計	10,577,350
1 資本金	6,497,404
2 剰余金	4,079,946
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	4,079,946
負債・資本合計	32,012,475
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,604,563	1,866,776
資本勘定繰入	504,351	640,420
計	2,108,914	2,507,196

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	-
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	青森県
				市町村・組合名	
				病院名	つくしが丘病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能			
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	11,059 m ²	指定病院の状況			
診療科数	3	看護配置	15:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	精神病院		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	230	52.4	47.7	45.8
感染症	-	-	-	-
計	230	52.4	47.7	45.8
平均在院日数（一般病床のみ）				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口（人）	1,308,265	
決算規模（千円）	645,938,484	
標準財政規模（千円）	382,995,293	
財政力指数	0.34804	
経常収支比率（%）	96.9	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	13.1
	将来負担比率（%）	118.1

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	69.3
修正医業収支金額（千円）	1,153,910

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,832,102			
1 経常収益	1,832,102			
(1) 医業収益	1,173,859			
入院収益	797,024			
外来収益	346,417			
診療収入計	1,143,441			
その他医業収益	30,418			
(うち他会計負担金)	19,949			
(2) 医業外収益	658,243			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	508,052			
(うち長期前受金戻入)	135,500			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,718,784			
2 経常費用	1,718,784			
(1) 医業費用	1,664,109			
職員給与費	1,024,031	87.2	56.0	96.0
材料費	196,596	16.7	24.1	8.6
(うち薬品費)	181,953	15.5	12.6	6.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	14,643	1.2	11.1	1.0
減価償却費	124,143	10.6	9.2	12.5
経費	316,107	26.9	23.2	34.0
(うち委託料)	174,639	14.9	11.3	16.5
研究研修費	3,090			
資産減耗費	142			
(2) 医業外費用	54,675			
(うち支払利息)	7	-	1.6	3.2
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	113,318			
純損益	113,318			
累積欠損金	150,063			
経常収支比率	106.6		98.2	100.0
医業収支比率	70.5		88.3	65.9
他会計繰入金対経常収益比率	28.8		12.5	34.0
他会計繰入金対医業収益比率	45.0		14.6	53.9
他会計繰入金対総収益比率	28.8		12.5	33.9
実質収益対経常費用比率	75.9		86.0	66.0

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	32,012,475
1 固定資産	16,138,003
(1) 有形固定資産	15,488,955
(2) 無形固定資産	100,291
(3) 投資その他の資産	548,757
2 流動資産	15,874,472
(1) 現金及び預金	11,202,614
(2) 未収金及び未収収益	4,470,288
(3) 貸倒引当金（ ）	19,605
(4) 貯蔵品	221,098
3 繰延資産	-
負債合計	21,435,125
1 固定負債	12,397,390
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	6,259,390
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	4,700,000
(6) 引当金	1,242,110
(7) リース債務	195,890
2 流動負債	4,615,618
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,007,327
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	100,000
(5) 引当金	641,353
(6) リース債務	201,129
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,580,146
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	4,422,117
(1) 長期前受金	16,529,601
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	12,107,484
資本合計	10,577,350
1 資本金	6,497,404
2 剰余金	4,079,946
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	4,079,946
負債・資本合計	32,012,475
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	498,627	528,001
資本勘定繰入	256	512
計	498,883	528,513

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	-
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)	都道府県名	青森県
	市町村・組合名	青森市
	病院名	青森市民病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	36,310 m ²	指定病院の状況	救臨 災地 輪
診療科数	20	看護配置	7:1
許可公営企業	許可	経営形態	直営
DPC対象病院	対象	類似区分	400床以上～500床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	459	61.2	57.9	59.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	459	61.2	57.9	59.9
平均在院日数(一般病床のみ)		12.8	12.6	12.0

設立団体の状況		
人口(人)	287,648	
決算規模(千円)	117,700,566	
標準財政規模(千円)	66,644,875	
財政力指数	0.56	
経常収支比率(%)	94.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	15.2
	将来負担比率(%)	97.5

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	87.0
修正医業収支金額(千円)	8,683,854

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	10,195,788			
1 経常収益	9,910,056			
(1) 医業収益	8,963,288			
入院収益	6,363,589			
外来収益	2,157,129			
診療収入計	8,520,718			
その他医業収益	442,570			
(うち他会計負担金)	279,434			
(2) 医業外収益	946,768			
(うち国・都道府県補助金)	17,574			
(うち他会計補助・負担金)	520,560			
(うち長期前受金戻入)	335,755			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	285,732			
(うち他会計繰入金)	250,000			
総費用	10,470,763			
2 経常費用	10,470,676			
(1) 医業費用	9,983,441			
職員給与費	4,896,285	54.6	56.0	54.1
材料費	2,382,151	26.6	24.1	26.3
(うち薬品費)	991,473	11.1	12.6	13.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,390,244	15.5	11.1	12.3
減価償却費	673,173	7.5	9.2	8.3
経費	1,961,151	21.9	23.2	19.0
(うち委託料)	1,053,372	11.8	11.3	9.1
研究研修費	45,812			
資産減耗費	24,869			
(2) 医業外費用	487,235			
(うち支払利息)	3,306	-	1.6	1.5
(3) 特別損失	87			
損益				
経常損益	-560,620			
純損益	-274,975			
累積欠損金	5,292,956			
経常収支比率	94.6		98.2	99.3
医業収支比率	89.8		88.3	92.3
他会計繰入金対経常収益比率	8.1		12.5	9.9
他会計繰入金対医業収益比率	8.9		14.6	11.2
他会計繰入金対総収益比率	10.3		12.5	9.9
実質収益対経常費用比率	87.0		86.0	89.4

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	9,428,914
1 固定資産	7,508,412
(1) 有形固定資産	7,149,286
(2) 無形固定資産	546
(3) 投資その他の資産	358,580
2 流動資産	1,920,502
(1) 現金及び預金	155,701
(2) 未収金及び未収収益	1,692,380
(3) 貸倒引当金()	15,998
(4) 貯蔵品	88,419
3 繰延資産	-
負債合計	10,214,668
1 固定負債	5,643,544
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,549,947
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	739,430
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,354,167
(7) リース債務	-
2 流動負債	4,410,469
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	672,135
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	366,852
(6) リース債務	300
(7) 一時借入金	2,220,000
(8) 未払金及び未払費用	1,109,711
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	160,655
(1) 長期前受金	2,763,293
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,602,638
資本合計	-785,754
1 資本金	6,022,240
2 剰余金	-6,807,994
(1) 資本金剰余金	21,788
(2) 利益剰余金	-6,829,782
負債・資本合計	9,428,914
不良債務	1,817,832
実質資金不足額	1,817,832
資金不足額()	785,754
資本不足額(繰延収益控除後)()	625,099
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	785,456	1,049,994
資本勘定繰入	305,793	311,513
計	1,091,249	1,361,507

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	1,817,832	19.1
29年度	1,530,074	15.7
28年度	1,170,946	11.5

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	71.8
健全化法上の資金不足額(千円)	1,817,832
健全化法上の資金不足比率(%)	19.1
地財法上の資金不足額(千円)	1,817,832
地財法上の資金不足比率(%)	19.1

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)		都道府県名	青森県
		市町村・組合名	青森市
		病院名	浪岡病院
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	6,588 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	7	看護配置	10:1
許可公営企業	許可	経営形態	直営
DPC対象病院	-	類似区分	50床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	35	25.6	26.8	29.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	20.1	33.6
感染症	-	-	-	-
計	35	13.9	23.2	31.9
平均在院日数(一般病床のみ)		13.8	16.9	16.0

設立団体の状況		
人口(人)	287,648	
決算規模(千円)	117,700,566	
標準財政規模(千円)	66,644,875	
財政力指数	0.56	
経常収支比率(%)	94.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	15.2
	将来負担比率(%)	97.5

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	47.7
修正医業収支金額(千円)	431,719

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,119,533			
1 経常収益	715,273			
(1) 医業収益	551,250			
入院収益	196,363			
外来収益	215,419			
診療収入計	411,782			
その他医業収益	139,468			
(うち他会計負担金)	119,531			
(2) 医業外収益	164,023			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	135,082			
(うち長期前受金戻入)	28,401			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	404,260			
(うち他会計繰入金)	350,000			
総費用	1,145,727			
2 経常費用	927,635			
(1) 医業費用	905,889			
職員給与費	607,169	110.1	56.0	81.3
材料費	74,628	13.5	24.1	14.4
(うち薬品費)	31,584	5.7	12.6	8.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	42,637	7.7	11.1	5.1
減価償却費	44,935	8.2	9.2	13.4
経費	170,983	31.0	23.2	47.5
(うち委託料)	112,837	20.5	11.3	20.0
研究研修費	793			
資産減耗費	7,381			
(2) 医業外費用	21,746			
(うち支払利息)	435	0.1	1.6	1.4
(3) 特別損失	218,092			
損益				
経常損益	-212,362			
純損益	-26,194			
累積欠損金	1,536,826			
経常収支比率	77.1		98.2	96.3
医業収支比率	60.9		88.3	63.4
他会計繰入金対経常収益比率	35.6		12.5	32.8
他会計繰入金対医業収益比率	46.2		14.6	53.9
他会計繰入金対総収益比率	54.0		12.5	33.3
実質収益対経常費用比率	49.7		86.0	64.8

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	9,428,914
1 固定資産	7,508,412
(1) 有形固定資産	7,149,286
(2) 無形固定資産	546
(3) 投資その他の資産	358,580
2 流動資産	1,920,502
(1) 現金及び預金	155,701
(2) 未収金及び未収収益	1,692,380
(3) 貸倒引当金()	15,998
(4) 貯蔵品	88,419
3 繰延資産	-
負債合計	10,214,668
1 固定負債	5,643,544
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,549,947
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	739,430
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,354,167
(7) リース債務	-
2 流動負債	4,410,469
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	672,135
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	366,852
(6) リース債務	300
(7) 一時借入金	2,220,000
(8) 未払金及び未払費用	1,109,711
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	160,655
(1) 長期前受金	2,763,293
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,602,638
資本合計	-785,754
1 資本金	6,022,240
2 剰余金	-6,807,994
(1) 資本金剰余金	21,788
(2) 利益剰余金	-6,829,782
負債・資本合計	9,428,914
不良債務	1,817,832
実質資金不足額	1,817,832
資金不足額()	785,754
資本不足額(繰延収益控除後)()	625,099
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	254,613	604,613
資本勘定繰入	18,643	19,611
計	273,256	624,224

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	1,817,832	19.1
29年度	1,530,074	15.7
28年度	1,170,946	11.5

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	71.8
健全化法上の資金不足額(千円)	1,817,832
健全化法上の資金不足比率(%)	19.1
地財法上の資金不足額(千円)	1,817,832
地財法上の資金不足比率(%)	19.1

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)	都道府県名	青森県
	市町村・組合名	弘前市
	病院名	市立病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド I 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	13,131 m ²	指定病院の状況	救臨 災 輪
診療科数	12	看護配置	10:1
許可公営企業	許可	経営形態	直営
DPC対象病院	対象	類似区分	200床以上~300床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	250	41.5	49.8	63.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	250	41.5	49.8	63.1
平均在院日数(一般病床のみ)		17.9	15.5	17.5

設立団体の状況		
人口(人)	177,411	
決算規模(千円)	77,097,236	
標準財政規模(千円)	41,952,558	
財政力指数	0.49	
経常収支比率(%)	96.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.7
	将来負担比率(%)	52.2

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	71.0
修正医業収支金額(千円)	2,478,412

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,513,806			
1 経常収益	3,508,863			
(1) 医業収益	2,625,885			
入院収益	1,412,570			
外来収益	1,003,967			
診療収入計	2,416,537			
その他医業収益	209,348			
(うち他会計負担金)	147,473			
(2) 医業外収益	882,978			
(うち国・都道府県補助金)	4,993			
(うち他会計補助・負担金)	851,092			
(うち長期前受金戻入)	7,377			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	4,943			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,627,089			
2 経常費用	3,626,081			
(1) 医業費用	3,488,749			
職員給与費	1,642,730	62.6	56.0	59.3
材料費	722,426	27.5	24.1	19.3
(うち薬品費)	458,039	17.4	12.6	9.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	264,387	10.1	11.1	9.2
減価償却費	246,839	9.4	9.2	10.3
経費	863,647	32.9	23.2	27.6
(うち委託料)	387,760	14.8	11.3	12.3
研究研修費	9,781			
資産減耗費	3,326			
(2) 医業外費用	137,332			
(うち支払利息)	20,174	0.8	1.6	1.7
(3) 特別損失	1,008			
損益				
経常損益	-117,218			
純損益	-113,283			
累積欠損金	3,492,070			
経常収支比率	96.8		98.2	96.7
医業収支比率	75.3		88.3	85.5
他会計繰入金対経常収益比率	28.5		12.5	13.7
他会計繰入金対医業収益比率	38.0		14.6	16.4
他会計繰入金対総収益比率	28.4		12.5	14.0
実質収益対経常費用比率	69.2		86.0	83.4

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,535,455
1 固定資産	2,118,780
(1) 有形固定資産	2,086,213
(2) 無形固定資産	1,107
(3) 投資その他の資産	31,460
2 流動資産	416,675
(1) 現金及び預金	502
(2) 未収金及び未収収益	397,015
(3) 貸倒引当金()	8,907
(4) 貯蔵品	27,390
3 繰延資産	-
負債合計	2,793,418
1 固定負債	1,892,713
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,116,296
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	608,497
(7) リース債務	167,920
2 流動負債	763,560
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	83,253
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	108,301
(6) リース債務	90,800
(7) 一時借入金	144,733
(8) 未払金及び未払費用	321,504
(9) 前受金及び前受収益	497
3 繰延収益	137,145
(1) 長期前受金	186,602
(2) 長期前受金収益化累計額()	49,457
資本合計	-257,963
1 資本金	3,152,730
2 剰余金	-3,410,693
(1) 資本剰余金	81,377
(2) 利益剰余金	-3,492,070
負債・資本合計	2,535,455
不良債務	263,632
実質資金不足額	263,632
資金不足額()	257,963
資本不足額(繰延収益控除後)()	120,818
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	497,965	998,565
資本勘定繰入	127,863	227,374
計	625,828	1,225,939

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	263,632	10.0
29年度	291,006	9.2
28年度	16,552	0.5

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	133.0
健全化法上の資金不足額(千円)	263,632
健全化法上の資金不足比率(%)	10.0
地財法上の資金不足額(千円)	263,632
地財法上の資金不足比率(%)	10.0

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	青森県
				市町村・組合名	八戸市
				病院名	八戸市民病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	49,124 m ²	指定病院の状況	救臨が感災地輪		
診療科数	26	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	552	90.1	90.6	93.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	50	60.5	47.4	58.9
感染症	6	-	-	-
計	608	86.8	86.1	89.7
平均在院日数（一般病床のみ）		13.8	13.2	14.0

設立団体の状況		
人口（人）	231,257	
決算規模（千円）	103,330,634	
標準財政規模（千円）	51,956,615	
財政力指数	0.67	
経常収支比率（%）	91.9	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	9.3
	将来負担比率（%）	128.9

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	19,911,929			
1 経常収益	19,497,787			
(1) 医業収益	17,672,252			
入院収益	12,527,526			
外来収益	4,107,050			
診療収入計	16,634,576			
その他医業収益	1,037,676			
(うち他会計負担金)	306,976			
(2) 医業外収益	1,825,535			
(うち国・都道府県補助金)	93,482			
(うち他会計補助・負担金)	1,214,188			
(うち長期前受金戻入)	229,268			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	414,142			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	18,273,713			
2 経常費用	18,233,047			
(1) 医業費用	17,263,373			
職員給与費	8,363,847	47.3	56.0	49.8
材料費	4,765,298	27.0	24.1	28.0
(うち薬品費)	2,201,264	12.5	12.6	14.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,564,034	14.5	11.1	12.8
減価償却費	1,030,909	5.8	9.2	8.3
経費	2,975,587	16.8	23.2	20.7
(うち委託料)	1,688,843	9.6	11.3	11.4
研究研修費	105,834			
資産減耗費	21,898			
(2) 医業外費用	969,674			
(うち支払利息)	329,326	1.9	1.6	1.4
(3) 特別損失	40,666			
損益				
経常損益	1,264,740			
純損益	1,638,216			
累積欠損金	1,643,495			
経常収支比率	106.9		98.2	99.5
医業収支比率	102.4		88.3	92.8
他会計繰入金対経常収益比率	7.8		12.5	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	8.6		14.6	10.3
他会計繰入金対総収益比率	7.6		12.5	9.0
実質収益対経常費用比率	98.6		86.0	90.4

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	29,375,586
1 固定資産	15,263,596
(1) 有形固定資産	15,247,372
(2) 無形固定資産	1,166
(3) 投資その他の資産	15,058
2 流動資産	14,111,990
(1) 現金及び預金	10,863,588
(2) 未収金及び未収収益	3,057,443
(3) 貸倒引当金（ ）	10,266
(4) 貯蔵品	201,224
3 繰延資産	-
負債合計	19,017,758
1 固定負債	13,451,770
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	10,607,117
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,788,521
(7) リース債務	56,132
2 流動負債	4,113,273
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,942,309
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	447,705
(6) リース債務	31,823
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,617,233
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,452,715
(1) 長期前受金	5,550,167
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	4,097,452
資本合計	10,357,828
1 資本金	11,991,323
2 剰余金	-1,633,495
(1) 資本剰余金	10,000
(2) 利益剰余金	-1,643,495
負債・資本合計	29,375,586
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	100.6
修正医業収支金額（千円）	17,365,276

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,527,267	1,521,164
資本勘定繰入	882,549	973,147
計	2,409,816	2,494,311

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	9.3
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)	都道府県名	青森県
	市町村・組合名	黒石市
	病院名	国保黒石病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	16,150 m ²	指定病院の状況	救臨 災
診療科数	16	看護配置	7:1
許可公営企業	許可	経営形態	直営
DPC対象病院	対象	類似区分	200床以上~300床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	257	69.3	66.5	67.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	257	69.3	66.5	67.1
平均在院日数(一般病床のみ)		19.4	13.9	13.9

設立団体の状況		
人口(人)	34,284	
決算規模(千円)	16,735,542	
標準財政規模(千円)	8,916,951	
財政力指数	0.36	
経常収支比率(%)	96.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	18.4
	将来負担比率(%)	80.4

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	94.0
修正医業収支金額(千円)	3,989,875

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,322,658			
1 経常収益	4,254,788			
(1) 医業収益	4,012,650			
入院収益	2,799,878			
外来収益	1,115,292			
診療収入計	3,915,170			
その他医業収益	97,480			
(うち他会計負担金)	22,775			
(2) 医業外収益	242,138			
(うち国・都道府県補助金)	4,478			
(うち他会計補助・負担金)	42,902			
(うち長期前受金戻入)	170,304			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	67,870			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,407,505			
2 経常費用	4,407,325			
(1) 医業費用	4,246,237			
職員給与費	2,093,088	52.2	56.0	59.3
材料費	734,792	18.3	24.1	19.3
(うち薬品費)	464,232	11.6	12.6	9.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	270,157	6.7	11.1	9.2
減価償却費	203,788	5.1	9.2	10.3
経費	1,198,107	29.9	23.2	27.6
(うち委託料)	414,237	10.3	11.3	12.3
研究研修費	9,018			
資産減耗費	7,444			
(2) 医業外費用	161,088			
(うち支払利息)	28,185	0.7	1.6	1.7
(3) 特別損失	180			
損益				
経常損益	-152,537			
純損益	-84,847			
累積欠損金	3,723,491			
経常収支比率	96.5		98.2	96.7
医業収支比率	94.5		88.3	85.5
他会計繰入金対経常収益比率	1.5		12.5	13.7
他会計繰入金対医業収益比率	1.6		14.6	16.4
他会計繰入金対総収益比率	1.5		12.5	14.0
実質収益対経常費用比率	95.0		86.0	83.4

備考:
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	5,035,669
1 固定資産	4,227,892
(1) 有形固定資産	4,192,868
(2) 無形固定資産	61
(3) 投資その他の資産	34,963
2 流動資産	807,777
(1) 現金及び預金	90,910
(2) 未収金及び未収収益	686,305
(3) 貸倒引当金()	2,300
(4) 貯蔵品	25,177
3 繰延資産	-
負債合計	6,316,920
1 固定負債	2,092,982
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,105,937
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	975,606
(7) リース債務	11,439
2 流動負債	1,798,036
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	364,574
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	159,853
(6) リース債務	67,249
(7) 一時借入金	950,000
(8) 未払金及び未払費用	247,471
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,425,902
(1) 長期前受金	3,600,714
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,174,812
資本合計	-1,281,251
1 資本金	61,885
2 剰余金	-1,343,136
(1) 資本剰余金	2,380,355
(2) 利益剰余金	-3,723,491
負債・資本合計	5,035,669
不良債務	625,685
実質資金不足額	625,685
資金不足額()	1,281,251
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	354,378	65,677
資本勘定繰入	282,787	457,098
計	637,165	522,775

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	625,685	15.6
29年度	531,718	13.1
28年度	364,520	8.6

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	92.8
健全化法上の資金不足額(千円)	595,987
健全化法上の資金不足比率(%)	14.8
地財法上の資金不足額(千円)	625,685
地財法上の資金不足比率(%)	15.5

備考:
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	青森県
				市町村・組合名	十和田市
				病院名	中央病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	38,172 m ²	指定病院の状況	救臨が感災輪		
診療科数	18	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	300床以上～400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	325	81.1	81.1	70.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	50	55.9	57.6	55.2
感染症	4	-	-	-
計	379	76.9	77.1	67.4
平均在院日数（一般病床のみ）		13.4	14.1	14.3

設立団体の状況		
人口（人）	63,429	
決算規模（千円）	31,478,927	
標準財政規模（千円）	18,005,767	
財政力指数	0.42	
経常収支比率（%）	89.9	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	9.3
	将来負担比率（%）	-

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	8,447,375			
1 経常収益	8,271,382			
(1) 医業収益	7,657,178			
入院収益	5,048,044			
外来収益	2,118,485			
診療収入計	7,166,529			
その他医業収益	490,649			
(うち他会計負担金)	244,406			
(2) 医業外収益	614,204			
(うち国・都道府県補助金)	16,206			
(うち他会計補助・負担金)	473,264			
(うち長期前受金戻入)	20,236			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	175,993			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	8,739,233			
2 経常費用	8,736,385			
(1) 医業費用	8,240,397			
職員給与費	4,058,044	53.0	56.0	57.1
材料費	1,556,838	20.3	24.1	23.9
(うち薬品費)	908,865	11.9	12.6	12.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	582,949	7.6	11.1	11.4
減価償却費	846,194	11.1	9.2	9.5
経費	1,710,992	22.3	23.2	22.0
(うち委託料)	820,998	10.7	11.3	10.8
研究研修費	35,491			
資産減耗費	32,838			
(2) 医業外費用	495,988			
(うち支払利息)	240,926	3.1	1.6	1.6
(3) 特別損失	2,848			
損益				
経常損益	-465,003			
純損益	-291,858			
累積欠損金	12,387,784			
経常収支比率	94.7		98.2	96.7
医業収支比率	92.9		88.3	88.4
他会計繰入金対経常収益比率	8.7		12.5	11.7
他会計繰入金対医業収益比率	9.4		14.6	13.5
他会計繰入金対総収益比率	8.5		12.5	11.7
実質収益対経常費用比率	86.5		86.0	85.4

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	10,824,905
1 固定資産	9,480,342
(1) 有形固定資産	9,476,402
(2) 無形固定資産	3,940
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	1,344,563
(1) 現金及び預金	7,990
(2) 未収金及び未収収益	1,243,582
(3) 貸倒引当金（ ）	3,292
(4) 貯蔵品	96,283
3 繰延資産	-
負債合計	14,238,380
1 固定負債	11,734,683
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	10,498,726
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,227,570
(7) リース債務	8,387
2 流動負債	2,287,366
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	819,136
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	236,609
(6) リース債務	9,255
(7) 一時借入金	650,000
(8) 未払金及び未払費用	524,858
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	216,331
(1) 長期前受金	394,990
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	178,659
資本合計	-3,413,475
1 資本金	8,973,950
2 剰余金	-12,387,425
(1) 資本金剰余金	359
(2) 利益剰余金	-12,387,784
負債・資本合計	10,824,905
不良債務	123,667
実質資金不足額	123,667
資金不足額（ ）	3,413,475
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	3,197,144
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	90.0
修正医業収支金額（千円）	7,412,772

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,009,312	717,670
資本勘定繰入	421,277	588,655
計	1,430,589	1,306,325

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	123,667	1.6
29年度	265,301	3.6
28年度	270,936	4.1

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	161.8
健全化法上の資金不足額（千円）	123,667
健全化法上の資金不足比率（%）	1.6
地財法上の資金不足額（千円）	123,667
地財法上の資金不足比率（%）	1.6

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	青森県
				市町村・組合名	三沢市
				病院名	市立病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	19,700 m ²	指定病院の状況	救臨が		
診療科数	18	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	200床以上~300床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	220	77.8	81.6	80.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	220	77.8	81.6	80.2
平均在院日数（一般病床のみ）		15.0	15.5	15.4

設立団体の状況		
人口（人）	40,196	
決算規模（千円）	23,002,714	
標準財政規模（千円）	10,427,674	
財政力指数	0.50	
経常収支比率（%）	91.2	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	10.3
	将来負担比率（%）	78.2

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	81.2
修正医業収支金額（千円）	4,647,064

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,668,001			
1 経常収益	5,614,621			
(1) 医業収益	4,750,519			
入院収益	2,635,731			
外来収益	1,774,399			
診療収入計	4,410,130			
その他医業収益	340,389			
(うち他会計負担金)	103,455			
(2) 医業外収益	864,102			
(うち国・都道府県補助金)	10,879			
(うち他会計補助・負担金)	467,834			
(うち長期前受金戻入)	331,054			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	53,380			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	6,083,857			
2 経常費用	6,058,260			
(1) 医業費用	5,721,878			
職員給与費	1,877,243	39.5	56.0	59.3
材料費	1,389,496	29.2	24.1	19.3
(うち薬品費)	786,513	16.6	12.6	9.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	602,983	12.7	11.1	9.2
減価償却費	600,438	12.6	9.2	10.3
経費	1,829,036	38.5	23.2	27.6
(うち委託料)	752,985	15.9	11.3	12.3
研究研修費	22,450			
資産減耗費	3,215			
(2) 医業外費用	336,382			
(うち支払利息)	99,687	2.1	1.6	1.7
(3) 特別損失	25,597			
損益				
経常損益	-443,639			
純損益	-415,856			
累積欠損金	6,153,853			
経常収支比率	92.7		98.2	96.7
医業収支比率	83.0		88.3	85.5
他会計繰入金対経常収益比率	10.2		12.5	13.7
他会計繰入金対医業収益比率	12.0		14.6	16.4
他会計繰入金対総収益比率	10.1		12.5	14.0
実質収益対経常費用比率	83.2		86.0	83.4

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	10,260,633
1 固定資産	9,433,906
(1) 有形固定資産	9,160,222
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	273,684
2 流動資産	826,727
(1) 現金及び預金	26,637
(2) 未収金及び未収収益	743,791
(3) 貸倒引当金（ ）	28,459
(4) 貯蔵品	84,461
3 繰延資産	-
負債合計	11,013,312
1 固定負債	5,241,122
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,670,919
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	544,781
(7) リース債務	25,422
2 流動負債	1,479,898
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	276,276
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	142,990
(6) リース債務	18,280
(7) 一時借入金	680,000
(8) 未払金及び未払費用	337,571
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	4,292,292
(1) 長期前受金	4,292,292
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	-
資本合計	-752,679
1 資本金	5,303,926
2 剰余金	-6,056,605
(1) 資本金剰余金	97,248
(2) 利益剰余金	-6,153,853
負債・資本合計	10,260,633
不良債務	376,895
実質資金不足額	376,895
資金不足額（ ）	752,679
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	571,289	571,289
資本勘定繰入	114,055	151,315
計	685,344	722,604

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	376,895	7.9
29年度	140,440	2.9
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	129.5
健全化法上の資金不足額（千円）	376,895
健全化法上の資金不足比率（%）	7.9
地財法上の資金不足額（千円）	376,895
地財法上の資金不足比率（%）	7.9

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	青森県
				市町村・組合名	平内町
				病院名	国保平内中央病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	6,310 m ²	指定病院の状況	救		
診療科数	11	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	50床以上～100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	48	86.7	90.7	82.1
療養	48	84.6	91.3	88.8
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	96	85.6	91.0	86.0
平均在院日数（一般病床のみ）		10.4	12.1	12.8

設立団体の状況		
人口（人）	11,142	
決算規模（千円）	6,514,163	
標準財政規模（千円）	4,234,898	
財政力指数	0.24	
経常収支比率（%）	82.1	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	10.5
	将来負担比率（%）	70.1

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	81.6
修正医業収支金額（千円）	1,058,627

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,419,052			
1 経常収益	1,419,052			
(1) 医業収益	1,146,107			
入院収益	822,498			
外来収益	211,543			
診療収入計	1,034,041			
その他医業収益	112,066			
(うち他会計負担金)	87,480			
(2) 医業外収益	272,945			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	229,662			
(うち長期前受金戻入)	37,647			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,380,854			
2 経常費用	1,380,854			
(1) 医業費用	1,297,953			
職員給与費	795,351	69.4	56.0	71.8
材料費	110,156	9.6	24.1	16.5
(うち薬品費)	37,610	3.3	12.6	10.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	52,722	4.6	11.1	5.6
減価償却費	68,655	6.0	9.2	12.2
経費	317,652	27.7	23.2	31.2
(うち委託料)	126,278	11.0	11.3	12.3
研究研修費	4,269			
資産減耗費	1,870			
(2) 医業外費用	82,901			
(うち支払利息)	44,829	3.9	1.6	1.9
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	38,198			
純損益	38,198			
累積欠損金	1,331,228			
経常収支比率	102.8		98.2	97.1
医業収支比率	88.3		88.3	75.5
他会計繰入金対経常収益比率	22.3		12.5	22.9
他会計繰入金対医業収益比率	27.7		14.6	31.3
他会計繰入金対総収益比率	22.3		12.5	22.9
実質収益対経常費用比率	79.8		86.0	74.9

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	2,088,956
1 固定資産	1,798,839
(1) 有形固定資産	1,798,826
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	13
2 流動資産	290,117
(1) 現金及び預金	103,925
(2) 未収金及び未収収益	184,031
(3) 貸倒引当金（ ）	4,067
(4) 貯蔵品	6,228
3 繰延資産	-
負債合計	1,738,253
1 固定負債	1,175,588
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,175,588
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	348,036
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	205,760
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	45,968
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	50,000
(8) 未払金及び未払費用	39,849
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	214,629
(1) 長期前受金	1,837,890
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	1,623,261
資本合計	350,703
1 資本金	941,353
2 剰余金	-590,650
(1) 資本金剰余金	740,578
(2) 利益剰余金	-1,331,228
負債・資本合計	2,088,956
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	314,328	317,142
資本勘定繰入	125,207	167,907
計	439,535	485,049

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	116.2
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)	都道府県名	青森県
	市町村・組合名	外ヶ浜町
	病院名	外ヶ浜中央病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	2,710 m ²	指定病院の状況	救臨 へ
診療科数	6	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-	類似区分	50床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	44	80.8	85.6	84.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	44	80.8	85.6	84.9
平均在院日数（一般病床のみ）		26.2	27.8	24.1

設立団体の状況		
人口（人）	6,198	
決算規模（千円）	5,569,595	
標準財政規模（千円）	3,783,005	
財政力指数	0.18	
経常収支比率（%）	99.1	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	10.5
	将来負担比率（%）	72.3

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	67.7
修正医業収支金額（千円）	570,704

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,095,930			
1 経常収益	1,095,928			
(1) 医業収益	616,036			
入院収益	300,301			
外来収益	231,075			
診療収入計	531,376			
その他医業収益	84,660			
(うち他会計負担金)	45,332			
(2) 医業外収益	479,892			
(うち国・都道府県補助金)	3,512			
(うち他会計補助・負担金)	276,000			
(うち長期前受金戻入)	25,860			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	2			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,072,836			
2 経常費用	1,072,836			
(1) 医業費用	842,781			
職員給与費	543,467	88.2	56.0	81.3
材料費	108,832	17.7	24.1	14.4
(うち薬品費)	67,874	11.0	12.6	8.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	32,070	5.2	11.1	5.1
減価償却費	50,261	8.2	9.2	13.4
経費	131,419	21.3	23.2	47.5
(うち委託料)	94,942	15.4	11.3	20.0
研究研修費	1,526			
資産減耗費	7,276			
(2) 医業外費用	230,055			
(うち支払利息)	4,537	0.7	1.6	1.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	23,092			
純損益	23,094			
累積欠損金	-			
経常収支比率	102.2		98.2	96.3
医業収支比率	73.1		88.3	63.4
他会計繰入金対経常収益比率	29.3		12.5	32.8
他会計繰入金対医業収益比率	52.2		14.6	53.9
他会計繰入金対総収益比率	29.3		12.5	33.3
実質収益対経常費用比率	72.2		86.0	64.8

備考：
 「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	1,408,934
1 固定資産	1,000,478
(1) 有形固定資産	1,000,478
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	408,456
(1) 現金及び預金	162,681
(2) 未収金及び未収収益	188,330
(3) 貸倒引当金（ ）	-
(4) 貯蔵品	57,445
3 繰延資産	-
負債合計	479,483
1 固定負債	188,988
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	167,603
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	21,385
2 流動負債	109,973
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	46,297
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	39,058
(6) リース債務	5,875
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	18,743
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	180,522
(1) 長期前受金	367,849
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	187,327
資本合計	929,451
1 資本金	833,522
2 剰余金	95,929
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	95,929
負債・資本合計	1,408,934
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	295,332	321,332
資本勘定繰入	19,923	47,923
計	315,255	369,255

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	-
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)	都道府県名	青森県
	市町村・組合名	大鰐町
	病院名	町立大鰐病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	30	68.5	40.1	40.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	30	68.5	40.1	40.8
平均在院日数(一般病床のみ)		19.3	24.7	23.0

設立団体の状況		
人口(人)	9,676	
決算規模(千円)	4,913,413	
標準財政規模(千円)	3,542,736	
財政力指数	0.22	
経常収支比率(%)	95.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	17.7
	将来負担比率(%)	159.3

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	5,118 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	5	看護配置	13:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-	類似区分	50床未満

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	53.8
修正医業収支金額(千円)	388,433

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	669,611			
1 経常収益	669,611			
(1) 医業収益	429,818			
入院収益	187,148			
外来収益	179,863			
診療収入計	367,011			
その他医業収益	62,807			
(うち他会計負担金)	41,385			
(2) 医業外収益	239,793			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	231,258			
(うち長期前受金戻入)	1,948			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	722,794			
2 経常費用	722,785			
(1) 医業費用	721,547			
職員給与費	406,394	94.6	56.0	81.3
材料費	72,352	16.8	24.1	14.4
(うち薬品費)	40,611	9.4	12.6	8.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	31,741	7.4	11.1	5.1
減価償却費	33,003	7.7	9.2	13.4
経費	209,201	48.7	23.2	47.5
(うち委託料)	57,932	13.5	11.3	20.0
研究研修費	597			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	1,238			
(うち支払利息)	1,238	0.3	1.6	1.4
(3) 特別損失	9			
損益				
経常損益	-53,174			
純損益	-53,183			
累積欠損金	1,386,654			
経常収支比率	92.6		98.2	96.3
医業収支比率	59.6		88.3	63.4
他会計繰入金対経常収益比率	40.7		12.5	32.8
他会計繰入金対医業収益比率	63.4		14.6	53.9
他会計繰入金対総収益比率	40.7		12.5	33.3
実質収益対経常費用比率	54.9		86.0	64.8

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	293,658
1 固定資産	202,580
(1) 有形固定資産	185,963
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	16,617
2 流動資産	91,078
(1) 現金及び預金	19,888
(2) 未収金及び未収収益	52,214
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	18,976
3 繰延資産	-
負債合計	428,199
1 固定負債	309,941
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	43,217
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	265,788
(7) リース債務	936
2 流動負債	112,414
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,177
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	21,909
(6) リース債務	2,808
(7) 一時借入金	50,000
(8) 未払金及び未払費用	28,520
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	5,844
(1) 長期前受金	11,687
(2) 長期前受金収益化累計額()	5,843
資本合計	-134,541
1 資本金	1,235,420
2 剰余金	-1,369,961
(1) 資本剰余金	16,693
(2) 利益剰余金	-1,386,654
負債・資本合計	293,658
不良債務	12,159
実質資金不足額	12,159
資金不足額()	134,541
資本不足額(繰延収益控除後)()	128,697
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	272,643	272,643
資本勘定繰入	11,150	12,905
計	283,793	285,548

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	12,159	2.8
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	322.6
健全化法上の資金不足額(千円)	12,159
健全化法上の資金不足比率(%)	2.8
地財法上の資金不足額(千円)	12,159
地財法上の資金不足比率(%)	2.8

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	青森県
				市町村・組合名	板柳町
				病院名	国保板柳中央病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	5,825 m ²	指定病院の状況	救		
診療科数	5	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	50床以上～100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	48	72.5	61.1	69.1
療養	32	89.2	82.3	88.3
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	80	78.9	68.9	76.2
平均在院日数（一般病床のみ）		25.4	21.7	22.1

設立団体の状況		
人口（人）	13,935	
決算規模（千円）	6,820,554	
標準財政規模（千円）	3,876,990	
財政力指数	0.27	
経常収支比率（%）	93.7	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	9.5
	将来負担比率（%）	0.1

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	90.6
修正医業収支金額（千円）	840,579

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,138,174			
1 経常収益	1,092,086			
(1) 医業収益	896,483			
入院収益	578,269			
外来収益	251,245			
診療収入計	829,514			
その他医業収益	66,969			
(うち他会計負担金)	55,904			
(2) 医業外収益	195,603			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	113,339			
(うち長期前受金戻入)	11,298			
(うち資本費繰入収益)	47,519			
(3) 特別利益	46,088			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	980,093			
2 経常費用	980,093			
(1) 医業費用	927,648			
職員給与費	379,758	42.4	56.0	71.8
材料費	96,019	10.7	24.1	16.5
(うち薬品費)	33,298	3.7	12.6	10.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	60,101	6.7	11.1	5.6
減価償却費	79,672	8.9	9.2	12.2
経費	369,000	41.2	23.2	31.2
(うち委託料)	92,697	10.3	11.3	12.3
研究研修費	2,429			
資産減耗費	770			
(2) 医業外費用	52,445			
(うち支払利息)	29,275	3.3	1.6	1.9
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	111,993			
純損益	158,081			
累積欠損金	101,360			
経常収支比率	111.4		98.2	97.1
医業収支比率	96.6		88.3	75.5
他会計繰入金対経常収益比率	15.5		12.5	22.9
他会計繰入金対医業収益比率	18.9		14.6	31.3
他会計繰入金対総収益比率	14.9		12.5	22.9
実質収益対経常費用比率	94.2		86.0	74.9

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	1,752,507
1 固定資産	1,313,250
(1) 有形固定資産	1,312,854
(2) 無形固定資産	396
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	439,257
(1) 現金及び預金	297,339
(2) 未収金及び未収収益	137,013
(3) 貸倒引当金（ ）	-
(4) 貯蔵品	4,905
3 繰延資産	-
負債合計	1,482,039
1 固定負債	1,168,512
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,168,285
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	227
2 流動負債	226,295
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	151,189
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	27,537
(6) リース債務	6,662
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	40,882
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	87,232
(1) 長期前受金	2,594,736
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	2,507,504
資本合計	270,468
1 資本金	30,934
2 剰余金	239,534
(1) 資本金剰余金	340,894
(2) 利益剰余金	-101,360
負債・資本合計	1,752,507
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	169,243	169,243
資本勘定繰入	106,316	102,331
計	275,559	271,574

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	11.3
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)		都道府県名	青森県
		市町村・組合名	六戸町
		病院名	国保病院
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-	類似区分	50床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	-	-	-	9.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	9.1
平均在院日数（一般病床のみ）		-	-	29.5

設立団体の状況		
人口（人）	10,423	
決算規模（千円）	5,842,403	
標準財政規模（千円）	3,560,181	
財政力指数	0.39	
経常収支比率（%）	89.5	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	9.5
	将来負担比率（%）	9.4

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	-			
1 経常収益	-			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	-			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	-			
2 経常費用	-			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	56.0	81.3
材料費	-	-	24.1	14.4
(うち薬品費)	-	-	12.6	8.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.1	5.1
減価償却費	-	-	9.2	13.4
経費	-	-	23.2	47.5
(うち委託料)	-	-	11.3	20.0
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	-			
(うち支払利息)	-	-	1.6	1.4
(3) 特別損失	-			
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	-		98.2	96.3
医業収支比率	-		88.3	63.4
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.5	32.8
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.6	53.9
他会計繰入金対総収益比率	-		12.5	33.3
実質収益対経常費用比率	-		86.0	64.8

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金（ ）	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	-
修正医業収支金額（千円）	-

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	-
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)	都道府県名	青森県
	市町村・組合名	おいらせ町
	病院名	国民健康保険おいらせ病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	3,817 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	6	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-	類似区分	50床以上~100床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30 年度	29 年度	28 年度
一般	78	66.9	69.7	67.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	78	66.9	69.7	67.6
平均在院日数(一般病床のみ)		22.5	22.5	20.3

設立団体の状況		
人口(人)	24,222	
決算規模(千円)	10,307,443	
標準財政規模(千円)	6,531,941	
財政力指数	0.46	
経常収支比率(%)	95.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.1
	将来負担比率(%)	14.0

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	81.5
修正医業収支金額(千円)	750,110

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	896,347			
1 経常収益	896,347			
(1) 医業収益	789,937			
入院収益	516,557			
外来収益	202,726			
診療収入計	719,283			
その他医業収益	70,654			
(うち他会計負担金)	39,827			
(2) 医業外収益	106,410			
(うち国・都道府県補助金)	252			
(うち他会計補助・負担金)	65,372			
(うち長期前受金戻入)	7,599			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	947,468			
2 経常費用	947,468			
(1) 医業費用	920,201			
職員給与費	509,221	64.5	56.0	71.8
材料費	106,856	13.5	24.1	16.5
(うち薬品費)	50,911	6.4	12.6	10.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	42,421	5.4	11.1	5.6
減価償却費	66,419	8.4	9.2	12.2
経費	235,047	29.8	23.2	31.2
(うち委託料)	108,915	13.8	11.3	12.3
研究研修費	2,071			
資産減耗費	587			
(2) 医業外費用	27,267			
(うち支払利息)	137	-	1.6	1.9
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-51,121			
純損益	-51,121			
累積欠損金	42,288			
経常収支比率	94.6		98.2	97.1
医業収支比率	85.8		88.3	75.5
他会計繰入金対経常収益比率	11.7		12.5	22.9
他会計繰入金対医業収益比率	13.3		14.6	31.3
他会計繰入金対総収益比率	11.7		12.5	22.9
実質収益対経常費用比率	83.5		86.0	74.9

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,672,722
1 固定資産	715,517
(1) 有形固定資産	690,774
(2) 無形固定資産	893
(3) 投資その他の資産	23,850
2 流動資産	957,205
(1) 現金及び預金	834,662
(2) 未収金及び未収収益	122,062
(3) 貸倒引当金()	2,343
(4) 貯蔵品	2,824
3 繰延資産	-
負債合計	228,765
1 固定負債	42,500
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	42,500
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	111,003
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	27,420
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	32,720
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	48,903
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	75,262
(1) 長期前受金	265,066
(2) 長期前受金収益化累計額()	189,804
資本合計	1,443,957
1 資本金	1,482,845
2 剰余金	-38,888
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-38,888
負債・資本合計	1,672,722
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	105,199	105,199
資本勘定繰入	13,848	13,848
計	119,047	119,047

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30 年度	-	-
29 年度	-	-
28 年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	5.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)	都道府県名	青森県
	市町村・組合名	三戸町
	病院名	国保三戸中央病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	10,616 m ²	指定病院の状況	救へ
診療科数	10	看護配置	10:1
許可公営企業	許可	経営形態	直営
DPC対象病院	-	類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	103	38.6	37.5	42.0
療養	39	88.9	85.2	55.7
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	142	52.4	50.6	45.2
平均在院日数(一般病床のみ)		13.9	14.9	14.3

設立団体の状況		
人口(人)	10,135	
決算規模(千円)	5,603,089	
標準財政規模(千円)	3,841,016	
財政力指数	0.25	
経常収支比率(%)	94.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.3
	将来負担比率(%)	72.0

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,635,639			
1 経常収益	1,555,934			
(1) 医業収益	1,277,067			
入院収益	732,404			
外来収益	412,470			
診療収入計	1,144,874			
その他医業収益	132,193			
(うち他会計負担金)	79,189			
(2) 医業外収益	278,867			
(うち国・都道府県補助金)	3,430			
(うち他会計補助・負担金)	176,894			
(うち長期前受金戻入)	86,182			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	79,705			
(うち他会計繰入金)	79,683			
総費用	1,667,658			
2 経常費用	1,667,479			
(1) 医業費用	1,569,392			
職員給与費	877,175	68.7	56.0	61.8
材料費	122,024	9.6	24.1	17.7
(うち薬品費)	77,181	6.0	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	44,843	3.5	11.1	8.2
減価償却費	123,464	9.7	9.2	10.4
経費	432,205	33.8	23.2	29.9
(うち委託料)	151,361	11.9	11.3	12.9
研究研修費	5,310			
資産減耗費	9,214			
(2) 医業外費用	98,087			
(うち支払利息)	53,334	4.2	1.6	1.7
(3) 特別損失	179			
損益				
経常損益	-111,545			
純損益	-32,019			
累積欠損金	1,660,206			
経常収支比率	93.3		98.2	96.7
医業収支比率	81.4		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	16.5		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	20.1		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	20.5		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	78.0		86.0	80.7

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	4,757,410
1 固定資産	4,348,654
(1) 有形固定資産	4,269,249
(2) 無形固定資産	848
(3) 投資その他の資産	78,557
2 流動資産	408,756
(1) 現金及び預金	110,162
(2) 未収金及び未収収益	306,164
(3) 貸倒引当金()	9,615
(4) 貯蔵品	2,006
3 繰延資産	-
負債合計	3,809,006
1 固定負債	2,395,522
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,194,576
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	186,506
(7) リース債務	14,440
2 流動負債	917,967
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	215,430
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	46,476
(6) リース債務	19,333
(7) 一時借入金	570,000
(8) 未払金及び未払費用	61,112
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	495,517
(1) 長期前受金	1,058,126
(2) 長期前受金収益化累計額()	562,609
資本合計	948,404
1 資本金	775,559
2 剰余金	172,845
(1) 資本金剰余金	1,833,051
(2) 利益剰余金	-1,660,206
負債・資本合計	4,757,410
不良債務	293,781
実質資金不足額	293,781
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	76.3
修正医業収支金額(千円)	1,197,878

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	256,066	335,766
資本勘定繰入	140,365	145,814
計	396,431	481,580

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	293,781	23.0
29年度	226,993	17.7
28年度	189,723	16.0

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	130.0
健全化法上の資金不足額(千円)	95,299
健全化法上の資金不足比率(%)	7.4
地財法上の資金不足額(千円)	293,781
地財法上の資金不足比率(%)	23.0

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)	都道府県名	青森県
	市町村・組合名	五戸町
	病院名	国保五戸総合病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	12,530 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	9	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-	類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	165	79.5	75.1	67.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	165	79.5	75.1	67.1
平均在院日数(一般病床のみ)		19.7	19.2	16.1

設立団体の状況		
人口(人)	17,433	
決算規模(千円)	8,952,144	
標準財政規模(千円)	6,037,604	
財政力指数	0.28	
経常収支比率(%)	88.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.0
	将来負担比率(%)	27.1

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	89.8
修正医業収支金額(千円)	2,189,782

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,663,681			
1 経常収益	2,662,375			
(1) 医業収益	2,362,805			
入院収益	1,499,344			
外来収益	478,303			
診療収入計	1,977,647			
その他医業収益	385,158			
(うち他会計負担金)	173,023			
(2) 医業外収益	299,570			
(うち国・都道府県補助金)	2,426			
(うち他会計補助・負担金)	278,923			
(うち長期前受金戻入)	11,908			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,306			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,668,364			
2 経常費用	2,614,031			
(1) 医業費用	2,438,127			
職員給与費	1,238,820	52.4	56.0	61.8
材料費	262,283	11.1	24.1	17.7
(うち薬品費)	153,601	6.5	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	105,161	4.5	11.1	8.2
減価償却費	196,718	8.3	9.2	10.4
経費	733,475	31.0	23.2	29.9
(うち委託料)	365,245	15.5	11.3	12.9
研究研修費	4,624			
資産減耗費	2,207			
(2) 医業外費用	175,904			
(うち支払利息)	106,591	4.5	1.6	1.7
(3) 特別損失	54,333			
損益				
経常損益	48,344			
純損益	-4,683			
累積欠損金	4,491,520			
経常収支比率	101.8		98.2	96.7
医業収支比率	96.9		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	17.0		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	19.1		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	17.0		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	84.6		86.0	80.7

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	4,382,321
1 固定資産	3,901,455
(1) 有形固定資産	3,859,228
(2) 無形固定資産	1,462
(3) 投資その他の資産	40,765
2 流動資産	480,866
(1) 現金及び預金	118,177
(2) 未収金及び未収収益	368,865
(3) 貸倒引当金()	15,085
(4) 貯蔵品	8,909
3 繰延資産	-
負債合計	3,194,270
1 固定負債	2,158,243
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,080,441
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	77,802
2 流動負債	952,907
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	390,905
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	85,956
(6) リース債務	41,845
(7) 一時借入金	300,000
(8) 未払金及び未払費用	113,802
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	83,120
(1) 長期前受金	222,111
(2) 長期前受金収益化累計額()	138,991
資本合計	1,188,051
1 資本金	5,679,071
2 剰余金	-4,491,020
(1) 資本剰余金	500
(2) 利益剰余金	-4,491,520
負債・資本合計	4,382,321
不良債務	81,136
実質資金不足額	81,136
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	451,946	451,946
資本勘定繰入	236,596	236,596
計	688,542	688,542

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	81,136	3.4
29年度	134,138	5.8
28年度	157,797	7.1

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	190.1
健全化法上の資金不足額(千円)	79,741
健全化法上の資金不足比率(%)	3.3
地財法上の資金不足額(千円)	81,136
地財法上の資金不足比率(%)	3.4

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	青森県
				市町村・組合名	南部町
				病院名	国民健康保険南部町医療センター
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	4,909 m ²	指定病院の状況	救		
診療科数	10	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	50床以上～100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	26	93.6	89.1	85.8
療養	40	91.7	94.7	92.3
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	66	92.5	92.5	89.7
平均在院日数（一般病床のみ）		20.5	19.2	18.2

設立団体の状況		
人口（人）	18,312	
決算規模（千円）	10,030,533	
標準財政規模（千円）	6,831,847	
財政力指数	0.28	
経常収支比率（%）	84.7	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	8.2
	将来負担比率（%）	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	82.8
修正医業収支金額（千円）	849,296

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,037,047			
1 経常収益	1,034,347			
(1) 医業収益	879,700			
入院収益	467,566			
外来収益	301,309			
診療収入計	768,875			
その他医業収益	110,825			
(うち他会計負担金)	30,404			
(2) 医業外収益	154,647			
(うち国・都道府県補助金)	2,158			
(うち他会計補助・負担金)	108,605			
(うち長期前受金戻入)	39,834			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	2,700			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,073,402			
2 経常費用	1,065,615			
(1) 医業費用	1,025,420			
職員給与費	559,331	63.6	56.0	71.8
材料費	118,752	13.5	24.1	16.5
(うち薬品費)	59,487	6.8	12.6	10.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	47,335	5.4	11.1	5.6
減価償却費	92,961	10.6	9.2	12.2
経費	252,065	28.7	23.2	31.2
(うち委託料)	96,943	11.0	11.3	12.3
研究研修費	1,500			
資産減耗費	811			
(2) 医業外費用	40,195			
(うち支払利息)	15,671	1.8	1.6	1.9
(3) 特別損失	7,787			
損益				
経常損益	-31,268			
純損益	-36,355			
累積欠損金	-			
経常収支比率	97.1		98.2	97.1
医業収支比率	85.8		88.3	75.5
他会計繰入金対経常収益比率	13.4		12.5	22.9
他会計繰入金対医業収益比率	15.8		14.6	31.3
他会計繰入金対総収益比率	13.4		12.5	22.9
実質収益対経常費用比率	84.0		86.0	74.9

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	2,914,351
1 固定資産	2,222,339
(1) 有形固定資産	1,656,441
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	565,898
2 流動資産	692,012
(1) 現金及び預金	552,461
(2) 未収金及び未収収益	137,056
(3) 貸倒引当金（ ）	2,000
(4) 貯蔵品	4,493
3 繰延資産	-
負債合計	1,620,411
1 固定負債	1,421,255
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,421,255
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	134,022
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	66,647
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	30,655
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	32,354
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	65,134
(1) 長期前受金	313,277
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	248,143
資本合計	1,293,940
1 資本金	1,093,891
2 剰余金	200,049
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	200,049
負債・資本合計	2,914,351
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	139,009	139,009
資本勘定繰入	14,980	20,380
計	153,989	159,389

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	-
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)	都道府県名	青森県
	市町村・組合名	中部上北広域事業組合
	病院名	公立七戸病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	10,593 m ²	指定病院の状況	救 輪
診療科数	9	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-	類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	110	62.2	70.1	65.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	110	62.2	70.1	65.0
平均在院日数(一般病床のみ)		18.7	19.5	19.1

設立団体の状況		
人口(人)	-	
決算規模(千円)	2,864,571	
標準財政規模(千円)	-	
財政力指数	-	
経常収支比率(%)	119.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	72.1
修正医業収支金額(千円)	1,512,485

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,142,708			
1 経常収益	2,142,558			
(1) 医業収益	1,635,848			
入院収益	964,004			
外来収益	402,586			
診療収入計	1,366,590			
その他医業収益	269,258			
(うち他会計負担金)	123,363			
(2) 医業外収益	506,710			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	421,058			
(うち長期前受金戻入)	81,313			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	150			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,143,873			
2 経常費用	2,143,873			
(1) 医業費用	2,097,501			
職員給与費	1,014,416	62.0	56.0	61.8
材料費	257,240	15.7	24.1	17.7
(うち薬品費)	92,223	5.6	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	144,919	8.9	11.1	8.2
減価償却費	149,048	9.1	9.2	10.4
経費	662,144	40.5	23.2	29.9
(うち委託料)	310,002	19.0	11.3	12.9
研究研修費	5,328			
資産減耗費	9,325			
(2) 医業外費用	46,372			
(うち支払利息)	7,494	0.5	1.6	1.7
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-1,315			
純損益	-1,165			
累積欠損金	166,499			
経常収支比率	99.9		98.2	96.7
医業収支比率	78.0		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	25.4		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	33.3		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	25.4		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	74.5		86.0	80.7

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,666,333
1 固定資産	1,403,643
(1) 有形固定資産	1,379,643
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	24,000
2 流動資産	262,690
(1) 現金及び預金	11,291
(2) 未収金及び未収収益	229,376
(3) 貸倒引当金()	399
(4) 貯蔵品	22,422
3 繰延資産	-
負債合計	1,758,139
1 固定負債	507,134
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	503,434
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	3,700
2 流動負債	458,400
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	114,151
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	76,757
(6) リース債務	3,190
(7) 一時借入金	179,000
(8) 未払金及び未払費用	76,881
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	792,605
(1) 長期前受金	3,069,947
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,277,342
資本合計	-91,806
1 資本金	44,693
2 剰余金	-136,499
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-136,499
負債・資本合計	1,666,333
不良債務	81,559
実質資金不足額	81,559
資金不足額()	91,806
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	414,421	544,421
資本勘定繰入	70,179	70,179
計	484,600	614,600

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	81,559	5.0
29年度	99,646	5.5
28年度	105,276	5.7

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	10.2
健全化法上の資金不足額(千円)	81,559
健全化法上の資金不足比率(%)	4.9
地財法上の資金不足額(千円)	81,559
地財法上の資金不足比率(%)	4.9

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)	都道府県名	青森県
	市町村・組合名	一部事務組合下北医療センター
	病院名	むつ総合病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	43,338 m ²	指定病院の状況	救臨が感へ災
診療科数	21	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象	類似区分	400床以上～500床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	376	84.5	84.9	88.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	54	93.8	86.3	86.5
感染症	4	-	-	-
計	434	84.9	84.3	87.8
平均在院日数(一般病床のみ)		16.4	17.2	19.7

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	85.9
修正医業収支金額(千円)	8,704,007

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	11,072,615			
1 経常収益	10,734,838			
(1) 医業収益	8,864,181			
入院収益	5,143,148			
外来収益	3,325,803			
診療収入計	8,468,951			
その他医業収益	395,230			
(うち他会計負担金)	160,174			
(2) 医業外収益	1,870,657			
(うち国・都道府県補助金)	509,679			
(うち他会計補助・負担金)	757,234			
(うち長期前受金戻入)	483,136			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	337,777			
(うち他会計繰入金)	120,112			
総費用	10,599,291			
2 経常費用	10,578,547			
(1) 医業費用	10,128,676			
職員給与費	4,528,779	51.1	56.0	54.1
材料費	2,428,124	27.4	24.1	26.3
(うち薬品費)	1,446,053	16.3	12.6	13.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	888,331	10.0	11.1	12.3
減価償却費	788,491	8.9	9.2	8.3
経費	2,335,618	26.3	23.2	19.0
(うち委託料)	791,816	8.9	11.3	9.1
研究研修費	34,563			
資産減耗費	13,101			
(2) 医業外費用	449,871			
(うち支払利息)	87,245	1.0	1.6	1.5
(3) 特別損失	20,744			
損益				
経常損益	156,291			
純損益	473,324			
累積欠損金	1,744,207			
経常収支比率	101.5		98.2	99.3
医業収支比率	87.5		88.3	92.3
他会計繰入金対経常収益比率	8.5		12.5	9.9
他会計繰入金対医業収益比率	10.3		14.6	11.2
他会計繰入金対総収益比率	9.4		12.5	9.9
実質収益対経常費用比率	92.8		86.0	89.4

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	15,011,847
1 固定資産	9,559,546
(1) 有形固定資産	9,482,092
(2) 無形固定資産	7,055
(3) 投資その他の資産	70,399
2 流動資産	5,452,301
(1) 現金及び預金	73,242
(2) 未収金及び未収収益	4,473,527
(3) 貸倒引当金()	46,745
(4) 貯蔵品	148,188
3 繰延資産	-
負債合計	15,623,002
1 固定負債	6,458,074
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,371,600
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,904,058
(7) リース債務	182,416
2 流動負債	5,678,617
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	907,513
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	307,727
(6) リース債務	25,338
(7) 一時借入金	3,393,384
(8) 未払金及び未払費用	557,989
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,486,311
(1) 長期前受金	10,004,976
(2) 長期前受金収益化累計額()	6,518,665
資本合計	-611,155
1 資本金	342,192
2 剰余金	-953,347
(1) 資本金剰余金	436,480
(2) 利益剰余金	-1,389,827
負債・資本合計	15,011,847
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	611,155
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	843,053	1,037,520
資本勘定繰入	497,464	570,461
計	1,340,517	1,607,981

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	14.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)	都道府県名	青森県
	市町村・組合名	一部事務組合下北医療センター
	病院名	国保大間病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	3,928 m ²	指定病院の状況	救へ
診療科数	7	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-	類似区分	50床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	48	71.5	61.4	72.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	48	71.5	61.4	72.4
平均在院日数(一般病床のみ)		19.1	17.4	19.4

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	85.0
修正医業収支金額(千円)	739,695

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	968,386			
1 経常収益	961,524			
(1) 医業収益	762,009			
入院収益	335,690			
外来収益	359,380			
診療収入計	695,070			
その他医業収益	66,939			
(うち他会計負担金)	22,314			
(2) 医業外収益	199,515			
(うち国・都道府県補助金)	229			
(うち他会計補助・負担金)	165,901			
(うち長期前受金戻入)	25,162			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	6,862			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	895,277			
2 経常費用	894,164			
(1) 医業費用	869,845			
職員給与費	514,501	67.5	56.0	81.3
材料費	109,925	14.4	24.1	14.4
(うち薬品費)	48,990	6.4	12.6	8.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	51,756	6.8	11.1	5.1
減価償却費	66,852	8.8	9.2	13.4
経費	175,377	23.0	23.2	47.5
(うち委託料)	59,524	7.8	11.3	20.0
研究研修費	2,978			
資産減耗費	212			
(2) 医業外費用	24,319			
(うち支払利息)	2,120	0.3	1.6	1.4
(3) 特別損失	1,113			
損益				
経常損益	67,360			
純損益	73,109			
累積欠損金	-			
経常収支比率	107.5		98.2	96.3
医業収支比率	87.6		88.3	63.4
他会計繰入金対経常収益比率	19.6		12.5	32.8
他会計繰入金対医業収益比率	24.7		14.6	53.9
他会計繰入金対総収益比率	19.4		12.5	33.3
実質収益対経常費用比率	86.5		86.0	64.8

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	15,011,847
1 固定資産	9,559,546
(1) 有形固定資産	9,482,092
(2) 無形固定資産	7,055
(3) 投資その他の資産	70,399
2 流動資産	5,452,301
(1) 現金及び預金	73,242
(2) 未収金及び未収収益	4,473,527
(3) 貸倒引当金()	46,745
(4) 貯蔵品	148,188
3 繰延資産	-
負債合計	15,623,002
1 固定負債	6,458,074
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,371,600
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,904,058
(7) リース債務	182,416
2 流動負債	5,678,617
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	907,513
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	307,727
(6) リース債務	25,338
(7) 一時借入金	3,393,384
(8) 未払金及び未払費用	557,989
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,486,311
(1) 長期前受金	10,004,976
(2) 長期前受金収益化累計額()	6,518,665
資本合計	-611,155
1 資本金	342,192
2 剰余金	-953,347
(1) 資本金剰余金	436,480
(2) 利益剰余金	-1,389,827
負債・資本合計	15,011,847
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	611,155
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	122,432	188,215
資本勘定繰入	71,841	65,487
計	194,273	253,702

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	14.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)				都道府県名	青森県
				市町村・組合名	一部事務組合下北医療センター
				病院名	むつりハビリテーション病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能			
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	7,054 m ²	指定病院の状況			
診療科数	2	看護配置	25:1		
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)		
DPC対象病院	-	類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	-	-	-	-
療養	120	91.8	89.0	92.4
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	120	91.8	89.0	92.4
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	138,436			
1 経常収益	138,436			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	138,436			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	84,272			
(うち長期前受金戻入)	54,151			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	141,357			
2 経常費用	141,357			
(1) 医業費用	133,944			
職員給与費	-	-	56.0	61.8
材料費	-	-	24.1	17.7
(うち薬品費)	-	-	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.1	8.2
減価償却費	54,333	-	9.2	10.4
経費	78,886	-	23.2	29.9
(うち委託料)	30	-	11.3	12.9
研究研修費	-	-	-	-
資産減耗費	725	-	-	-
(2) 医業外費用	7,413			
(うち支払利息)	4,873	-	1.6	1.7
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-2,921			
純損益	-2,921			
累積欠損金	-			
経常収支比率	97.9		98.2	96.7
医業収支比率	-		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	60.9		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	60.9		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	38.3		86.0	80.7

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	15,011,847
1 固定資産	9,559,546
(1) 有形固定資産	9,482,092
(2) 無形固定資産	7,055
(3) 投資その他の資産	70,399
2 流動資産	5,452,301
(1) 現金及び預金	73,242
(2) 未収金及び未収収益	4,473,527
(3) 貸倒引当金()	46,745
(4) 貯蔵品	148,188
3 繰延資産	-
負債合計	15,623,002
1 固定負債	6,458,074
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,371,600
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,904,058
(7) リース債務	182,416
2 流動負債	5,678,617
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	907,513
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	307,727
(6) リース債務	25,338
(7) 一時借入金	3,393,384
(8) 未払金及び未払費用	557,989
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,486,311
(1) 長期前受金	10,004,976
(2) 長期前受金収益化累計額()	6,518,665
資本合計	-611,155
1 資本金	342,192
2 剰余金	-953,347
(1) 資本金剰余金	436,480
(2) 利益剰余金	-1,389,827
負債・資本合計	15,011,847
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	611,155
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	81,494	84,272
資本勘定繰入	24,048	47,413
計	105,542	131,685

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	14.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)	都道府県名	青森県
	市町村・組合名	北部上北広域事務組合
	病院名	公立野辺地病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	14,378 m ²	指定病院の状況	救へ
診療科数	14	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-	類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	120	77.5	76.1	79.9
療養	31	50.8	71.9	87.3
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	151	72.0	75.2	81.4
平均在院日数(一般病床のみ)		17.4	16.6	19.1

設立団体の状況		
人口(人)	-	
決算規模(千円)	1,990,671	
標準財政規模(千円)	-	
財政力指数	-	
経常収支比率(%)	97.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	79.3
修正医業収支金額(千円)	2,043,793

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,573,505			
1 経常収益	2,573,505			
(1) 医業収益	2,246,942			
入院収益	1,267,612			
外来収益	693,434			
診療収入計	1,961,046			
その他医業収益	285,896			
(うち他会計負担金)	203,149			
(2) 医業外収益	326,563			
(うち国・都道府県補助金)	2,510			
(うち他会計補助・負担金)	188,338			
(うち長期前受金戻入)	39,904			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,778,539			
2 経常費用	2,778,539			
(1) 医業費用	2,578,137			
職員給与費	1,252,733	55.8	56.0	61.8
材料費	356,334	15.9	24.1	17.7
(うち薬品費)	165,036	7.3	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	191,250	8.5	11.1	8.2
減価償却費	144,512	6.4	9.2	10.4
経費	810,821	36.1	23.2	29.9
(うち委託料)	330,521	14.7	11.3	12.9
研究研修費	8,487			
資産減耗費	5,250			
(2) 医業外費用	200,402			
(うち支払利息)	22,184	1.0	1.6	1.7
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-205,034			
純損益	-205,034			
累積欠損金	3,701,264			
経常収支比率	92.6		98.2	96.7
医業収支比率	87.2		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	15.2		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	17.4		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	15.2		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	78.5		86.0	80.7

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,167,028
1 固定資産	1,714,940
(1) 有形固定資産	1,673,022
(2) 無形固定資産	803
(3) 投資その他の資産	41,115
2 流動資産	452,088
(1) 現金及び預金	85,386
(2) 未収金及び未収収益	346,782
(3) 貸倒引当金()	94
(4) 貯蔵品	20,014
3 繰延資産	-
負債合計	2,202,409
1 固定負債	744,423
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	373,620
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	298,449
(7) リース債務	72,354
2 流動負債	760,483
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	146,788
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	97,655
(6) リース債務	41,760
(7) 一時借入金	370,000
(8) 未払金及び未払費用	104,280
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	697,503
(1) 長期前受金	2,017,662
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,320,159
資本合計	-35,381
1 資本金	3,664,277
2 剰余金	-3,699,658
(1) 資本剰余金	1,606
(2) 利益剰余金	-3,701,264
負債・資本合計	2,167,028
不良債務	161,607
実質資金不足額	161,607
資金不足額()	35,381
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	391,259	391,487
資本勘定繰入	134,991	138,211
計	526,250	529,698

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	161,607	7.2
29年度	53,742	2.3
28年度	14,756	0.6

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	164.7
健全化法上の資金不足額(千円)	69,534
健全化法上の資金不足比率(%)	3.0
地財法上の資金不足額(千円)	161,607
地財法上の資金不足比率(%)	7.1

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)	都道府県名	青森県
	市町村・組合名	つがる西北五広域連合
	病院名	つがる総合病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	36,872 m ²	指定病院の状況	救臨 感 災 輪
診療科数	20	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象	類似区分	400床以上～500床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	390	70.3	72.6	70.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	44	69.8	76.4	78.6
感染症	4	0.1	36.6	58.7
計	438	69.6	72.7	70.8
平均在院日数(一般病床のみ)		13.2	15.2	14.2

設立団体の状況		
人口(人)	-	
決算規模(千円)	94,553	
標準財政規模(千円)	-	
財政力指数	-	
経常収支比率(%)	95.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	83.2
修正医業収支金額(千円)	8,820,265

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	10,671,679			
1 経常収益	10,669,852			
(1) 医業収益	8,850,265			
入院収益	5,519,589			
外来収益	3,068,985			
診療収入計	8,588,574			
その他医業収益	261,691			
(うち他会計負担金)	30,000			
(2) 医業外収益	1,819,587			
(うち国・都道府県補助金)	19,581			
(うち他会計補助・負担金)	1,155,327			
(うち長期前受金戻入)	549,440			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,827			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	10,996,758			
2 経常費用	10,979,055			
(1) 医業費用	10,597,110			
職員給与費	5,085,851	57.5	56.0	54.1
材料費	2,187,386	24.7	24.1	26.3
(うち薬品費)	1,105,111	12.5	12.6	13.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,082,275	12.2	11.1	12.3
減価償却費	1,282,406	14.5	9.2	8.3
経費	2,011,836	22.7	23.2	19.0
(うち委託料)	1,089,192	12.3	11.3	9.1
研究研修費	28,998			
資産減耗費	633			
(2) 医業外費用	381,945			
(うち支払利息)	8,967	0.1	1.6	1.5
(3) 特別損失	17,703			
損益				
経常損益	-309,203			
純損益	-325,079			
累積欠損金	4,169,507			
経常収支比率	97.2		98.2	99.3
医業収支比率	83.5		88.3	92.3
他会計繰入金対経常収益比率	11.1		12.5	9.9
他会計繰入金対医業収益比率	13.4		14.6	11.2
他会計繰入金対総収益比率	11.1		12.5	9.9
実質収益対経常費用比率	86.4		86.0	89.4

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	19,256,303
1 固定資産	15,474,463
(1) 有形固定資産	14,117,919
(2) 無形固定資産	6,933
(3) 投資その他の資産	1,349,611
2 流動資産	3,781,840
(1) 現金及び預金	1,684,825
(2) 未収金及び未収収益	2,071,372
(3) 貸倒引当金()	35,724
(4) 貯蔵品	61,046
3 繰延資産	-
負債合計	17,801,442
1 固定負債	4,988,879
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,750,491
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	238,388
(7) リース債務	-
2 流動負債	2,148,950
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	353,593
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	423,261
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	552,047
(8) 未払金及び未払費用	797,220
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	10,663,613
(1) 長期前受金	16,461,711
(2) 長期前受金収益化累計額()	5,798,098
資本合計	1,454,861
1 資本金	4,927,631
2 剰余金	-3,472,770
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-3,472,770
負債・資本合計	19,256,303
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,017,747	1,185,327
資本勘定繰入	211,725	211,725
計	1,229,472	1,397,052

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	29.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)	都道府県名	青森県
	市町村・組合名	つがる西北五広域連合
	病院名	かなぎ病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	9,230 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	8	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-	類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	60	84.3	85.8	90.6
療養	40	81.4	73.2	79.8
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	100	83.1	80.7	86.2
平均在院日数(一般病床のみ)		19.0	19.2	19.1

設立団体の状況		
人口(人)	-	
決算規模(千円)	94,553	
標準財政規模(千円)	-	
財政力指数	-	
経常収支比率(%)	95.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	75.9
修正医業収支金額(千円)	1,196,908

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,574,776			
1 経常収益	1,574,776			
(1) 医業収益	1,259,945			
入院収益	841,294			
外来収益	315,959			
診療収入計	1,157,253			
その他医業収益	102,692			
(うち他会計負担金)	63,037			
(2) 医業外収益	314,831			
(うち国・都道府県補助金)	2,199			
(うち他会計補助・負担金)	273,028			
(うち長期前受金戻入)	36,694			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,619,968			
2 経常費用	1,619,968			
(1) 医業費用	1,577,189			
職員給与費	834,968	66.3	56.0	61.8
材料費	169,752	13.5	24.1	17.7
(うち薬品費)	71,296	5.7	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	83,539	6.6	11.1	8.2
減価償却費	94,371	7.5	9.2	10.4
経費	475,270	37.7	23.2	29.9
(うち委託料)	176,096	14.0	11.3	12.9
研究研修費	1,958			
資産減耗費	870			
(2) 医業外費用	42,779			
(うち支払利息)	84	-	1.6	1.7
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-45,192			
純損益	-45,192			
累積欠損金	-			
経常収支比率	97.2		98.2	96.7
医業収支比率	79.9		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	21.3		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	26.7		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	21.3		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	76.5		86.0	80.7

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	19,256,303
1 固定資産	15,474,463
(1) 有形固定資産	14,117,919
(2) 無形固定資産	6,933
(3) 投資その他の資産	1,349,611
2 流動資産	3,781,840
(1) 現金及び預金	1,684,825
(2) 未収金及び未収収益	2,071,372
(3) 貸倒引当金()	35,724
(4) 貯蔵品	61,046
3 繰延資産	-
負債合計	17,801,442
1 固定負債	4,988,879
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,750,491
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	238,388
(7) リース債務	-
2 流動負債	2,148,950
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	353,593
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	423,261
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	552,047
(8) 未払金及び未払費用	797,220
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	10,663,613
(1) 長期前受金	16,461,711
(2) 長期前受金収益化累計額()	5,798,098
資本合計	1,454,861
1 資本金	4,927,631
2 剰余金	-3,472,770
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-3,472,770
負債・資本合計	19,256,303
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	336,065	336,065
資本勘定繰入	14,212	14,212
計	350,277	350,277

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	29.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)	都道府県名	青森県
	市町村・組合名	つがる西北五広域連合
	病院名	鱒ヶ沢病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	7,616 m ²	指定病院の状況	救 へ
診療科数	8	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-	類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	100	57.9	57.2	54.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	100	57.9	57.2	54.1
平均在院日数(一般病床のみ)		20.9	18.6	18.8

設立団体の状況		
人口(人)	-	
決算規模(千円)	94,553	
標準財政規模(千円)	-	
財政力指数	-	
経常収支比率(%)	95.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	83.0
修正医業収支金額(千円)	1,549,007

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,858,362			
1 経常収益	1,858,362			
(1) 医業収益	1,571,931			
入院収益	626,070			
外来収益	900,289			
診療収入計	1,526,359			
その他医業収益	45,572			
(うち他会計負担金)	22,924			
(2) 医業外収益	286,431			
(うち国・都道府県補助金)	14,445			
(うち他会計補助・負担金)	242,267			
(うち長期前受金戻入)	26,860			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,955,195			
2 経常費用	1,943,201			
(1) 医業費用	1,867,292			
職員給与費	913,262	58.1	56.0	61.8
材料費	601,584	38.3	24.1	17.7
(うち薬品費)	508,024	32.3	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	93,560	6.0	11.1	8.2
減価償却費	76,798	4.9	9.2	10.4
経費	270,170	17.2	23.2	29.9
(うち委託料)	176,638	11.2	11.3	12.9
研究研修費	3,609			
資産減耗費	1,869			
(2) 医業外費用	75,909			
(うち支払利息)	207	-	1.6	1.7
(3) 特別損失	11,994			
損益				
経常損益	-84,839			
純損益	-96,833			
累積欠損金	-			
経常収支比率	95.6		98.2	96.7
医業収支比率	84.2		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	14.3		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	16.9		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	14.3		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	82.0		86.0	80.7

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	19,256,303
1 固定資産	15,474,463
(1) 有形固定資産	14,117,919
(2) 無形固定資産	6,933
(3) 投資その他の資産	1,349,611
2 流動資産	3,781,840
(1) 現金及び預金	1,684,825
(2) 未収金及び未収収益	2,071,372
(3) 貸倒引当金()	35,724
(4) 貯蔵品	61,046
3 繰延資産	-
負債合計	17,801,442
1 固定負債	4,988,879
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,750,491
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	238,388
(7) リース債務	-
2 流動負債	2,148,950
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	353,593
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	423,261
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	552,047
(8) 未払金及び未払費用	797,220
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	10,663,613
(1) 長期前受金	16,461,711
(2) 長期前受金収益化累計額()	5,798,098
資本合計	1,454,861
1 資本金	4,927,631
2 剰余金	-3,472,770
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-3,472,770
負債・資本合計	19,256,303
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	265,191	265,191
資本勘定繰入	32,199	32,199
計	297,390	297,390

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	29.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。